

防犯対策マニュアル

kurashi 合同会社

放課後等デイサービス kids ベース

2022年4月1日制定

目次

- 1.来所者に対する安全対策
- 2.不審者が勝手に敷地内や室内に入った場合
- 3.保護者や家族、地域、関係機関等との連携体制の構築
- 4.不審者かどうかを見分けるポイントの例
- 5.110番通報の要領
- 6.119番通報の要領

1.来所者に対する安全対策

- 開所中は玄関を施錠する
- 来訪者があった時は、インターフォンで声掛けをし来訪者を確認（素行・雰囲気の確認）
来所目的を確認する。
- 玄関を開ける際には、他職員に呼びかけてから玄関を開ける。

2.不審者が勝手に敷地内や室内に入った場合

◆不審者侵入に対する通報・協力体制

要確認 フラフラしている。不自然な動き、挙動不審など。

初期対応

- ・複数で確認した際は、不審者を刺激せずうち1名は他職員に応援を求め、うち1名は見守る。
 - ・単独で確認した際は、他職員などに応援を求める。
- ※凶器等を所持していると判断した場合は、速やかに周囲に協力を求める。

事業所の対応

①不審者と判断

②警察へ通報 110

全職員へ通達

児童の安全確保

③救急要請 119

けが人が発生した際は、応急処置をする

④児童の安全確保（不審者対応以外の職員）

児童の所在確認

パニックにならないよう落ち着きながら避難させる。荷物等は持たない。

施設内の出入口の確保（畑側を開錠）

緊急連絡簿の確認と連絡準備

⑤緊急時対応 不審者への対応（管理者及びそれに準ずる職員）

不審者の所在確認・対応

緊急連絡簿の確認と連絡準備

不審者をいたずらに刺激しないよう言葉遣い等に配慮

必要に応じて、机や消火器などをもって防衛する

不審者に立ち退きを求めた結果、相手が一旦退去したとしても、再侵入に備える

敷地外に退去したことを見届けて正常運営に戻るまで、周辺の様子を見るなどの対応をする。

事後対応

①直後

- ・子どもや職員に被害が発生した場合は、被害が拡大しないように、全員一丸となって防御態勢をとり、警察が駆け付けるまでの間、子どもの安全を守る。
- ・退去した場合でも、警察に報告し、施設周辺のパトロール強化を依頼する。

②再発防止策の確立

事態が収拾したら、なぜそのような事故等が発生したのか施設としての分析と原因の究明を徹底する。

職場研修や職員会議等を実施し、事故等の原因や対応結果等を振り返るとともに、再発防止策を講じ、職員に対して周知を徹底する。再発防止策を講じるにあたっては、必要に応じ、関係機関へ相談する。

③再発防止策の実施

再発防止策を実行し、施設として事故等の再発防止に努める。

※記録※（不審者の侵入や通所中の事件・事故などによる緊急事態が発生した場合に、その状況や対応したこと及びその結果等を記録する。）

〈1〉 記録の目的

- ア 事実を客観的に把握し、対応、再発防止対策立案、事後評価等の基礎資料とし、連絡、報告の基礎資料とする。
- イ 施設内、関係機関との情報共有を図る。

〈2〉 記録の内容

- ア 不審者の状況（人数、場所、凶器、何をしていた等）
- イ 利用者の状況（負傷者の状況、避難の状況等）
- ウ 施設設備等の破損状況
- エ 施設職員・ボランティア等の対応状況（防御、避難誘導、応急手当等）
- オ 負傷した施設職員等の状況（だれが、どんな、応急手当等）
- カ 関係機関等への連絡、支援状況（警察、消防、病院、県・市町村、保護者や家族等）

〈3〉 記録に当たっての配慮事項

- ア 時系列で記録
- イ 正確な内容（事実と推察は、区別しておく。不明なものには「？」を記入。）
- ウ 箇条書きで簡潔な文/重要な箇所にはアンダーライン
- エ 記録は、緊急事態が発生した時には一か所で集中管理

3.保護者や家族、地域、関係機関等との連携体制の構築

- ・職員等による体制の整備のほか、不審者侵入時危機管理マニュアルを活用するための訓練を行う。
- ・自治会との連絡体制を確立する。

4.不審者かどうかを見分けるポイントの例

※来客予定は日々のMTGで確認を行なう。

- ・名札等をしているか。
- ・問いかけを無視したり、不審な言動をしていないか。
- ・用件が答えられるか。また、正当なものか。
- ・保護者や家族なら、利用者の氏名・生年月日が答えられるか。
- ・施設職員に用事がある場合は、役職が答えられるか。
- ・凶器や不審な物を持っていないか。
- ・不自然な行動や粗暴な態度はみられないか。
- ・用件が明らかで正当な場合は、他のスタッフに声をかけて玄関を開ける。
- ・来訪者は、原則として玄関対応をする。

5.110番通報の要領

110番通報をすると次のことを質問されます。落ち着いて、はっきりと答えましょう。

① 110番警察です。事件ですか？事故ですか？

「不審者の侵入です。」

② いつ？

「今！」「5分前！」など

③ どこで？

「東京都品川区大井三丁目22番5号 放課後等デイサービス kids ベースです」
(建物名 ロイヤル大井)

④ 犯人は？

犯人の人数、服装、凶器の有無、車のナンバーなど

⑤ どうなっていますか？

けが人はいないか、被害者はどうしているかなど

⑥ あなたは？

通報者の氏名、電話番号(03-6303-8867)など

6.119番通報の要領

① 火事ですか？救急ですか？

「救急です」

② 住所、事業所名、電話番号、通報者名を告げる

③ 被害状況 負傷者数、負傷の状態を簡潔に伝える

施設名 放課後等デイサービス kids ベース

住所 東京都品川区大井三丁目22番5号 ロイヤル大井102

電話番号 03-6303-8867

定員 10名

防犯対策責任者 羽賀恵